

「ぼくにつづけ。」

渡会美咲（静岡デザイン専門学校）



【作品コンセプト】

家康が8歳から19歳までの時期を静岡で過ごし、静岡で勉強をしていたという話から、今の静岡を生きる子どもたちにも家康のように育ってほしいという願いを込めて作品を制作しました。上靴とわら草履というモチーフを使うことで、時間的な対比を表しながらも、同じ子どもとして共通する部分を表現してみました。